

羽黒中央公園指定管理者モニタリング結果及び評価表 (令和2年度)

1. 施設概要

所在地	犬山市大字羽黒字竹ノ腰17番地2	所管課 TEL	文化スポーツ課 0568-44-0352
施設概要	羽黒中央公園全体面積38,045㎡ (詳細) 多目的スポーツ広場9,600㎡ 犬山市体育館 建築面積4,306.68㎡ 延床面積6,541.08㎡外	設置年月	多目的スポーツ広場 平成26年6月1日 犬山市体育館 平成28年7月9日
指定管理者名 (選定方式)	犬山市スポーツネットワーク (公募式プロポーザル) 代表団体 美津濃株式会社 構成員 特定非営利活動法人犬山市体育協会 ミズノスポーツサービス株式会社		
指定期間	平成28年3月1日から令和3年3月31日まで (ただし、犬山市体育館以外の施設は、平成28年4月1日から令和3年3月31日まで)		
指定管理者の 主な業務	有料公園施設の利用の許可等に関する業務、有料公園施設の利用に係る料金の徴収等に関する業務、公園施設の行為の許可に関する業務、公園施設の維持管理及び簡易な修繕に関する業務、その他市長が必要と認める業務		

2. 施設の延べ利用件数・人数

※下段()は昨年度

	メインアリーナ	サブアリーナ	多目的室A	多目的室B	多目的室C	多目的スタジオA	多目的スタジオB	親子ふれあいルーム	多目的スポーツ広場	合計
利用件数【件】	1,688 (1,791)	776 (962)	37 (76)	31 (77)	17 (90)	68 (65)	24 (47)	23 (84)	546 (671)	3,210 (3,863)
利用人数【人】	30,312 (42,410)	7,891 (15,444)	1,580 (6,724)	1,437 (5,417)	1,011 (5,077)	630 (1,110)	449 (1,066)	118 (1,419)	27,981 (35,243)	71,409 (113,910)

※体育館は平成28年7月9日より統計を開始した。

3. メインアリーナ、サブアリーナ、多目的スポーツ広場の稼働率

※下段()は昨年度

	メインアリーナ			サブアリーナ			多目的スポーツ広場		
	(全体)	(土日祝)	(夜間)	(全体)	(土日祝)	(夜間)	(全体)	(土日祝)	(夜間)
年間平均値【%】	50.3 (65.0)	73.0 (90.4)	28.4 (37.3)	42.5 (53.5)	65.3 (75.6)	32.3 (41.9)	41.5 (45.0)	73.1 (78.5)	40.2 (52.8)

※メインアリーナ、サブアリーナの稼働率は、バドミントンコート1面を基準として、時間区分において算出した。

4. トレーニングルーム・スタジオ利用者延べ人数

※下段()は昨年度

	登録月会員(一般)	登録月会員(シルバー)	トレーニング利用券(一般)	トレーニング利用券(シルバー)	共通券(一般)	共通券(シルバー)	スタジオ利用券(一般)	スタジオ利用券(シルバー)	合計
利用件数【件】	7,880 (22,735)	9,537 (25,022)	1,594 (5,842)	179 (728)	34 (181)	1 (41)	429 (1,408)	372 (399)	20,026 (56,356)

5. 支出状況 【単位 円】

※新型コロナウイルスの影響による施設閉館に係る精算は含んでいません。

項目	収入額						支出額				
	計	利用料金収入	自主事業B収入	指定管理料	その他収入	施設協力金	計	施設運営管理費等	人件費	光熱水費	自主事業経費
金額	123,316,620	15,404,850	3,055,900	106,761,600	9,203	-1,914,933	119,335,414	45,167,835	59,672,317	9,364,049	5,131,213

6. 市の所管課による一次評価

羽黒中央公園定期モニタリング調書の結果による。

配点	一次評価点数
90	63

7. 利用者による評価

利用者アンケート	実施時期	年間を通して実施
	調査対象	施設利用者全体
	調査方法	アンケート用紙を窓口に設置/WEBアンケート：QRコード読み取りアンケート掲示
調査結果	◆調査対象者数：123名 年代：10代：6.3%/20代：7.2%/30代：9.9%/40代：16.2%/50代：17.1%/60代：20.7%/70代：19.8%/80歳以上：2.7% 性別：男性：48.2%/女性：50.9% ◆評価方法：大変満足・満足・どちらでもない・不満・大変不満の5段階評価 ◆評価結果：回答における「大変満足」「満足」の回答割合を記載 ①スタッフ対応：83.7%/②スクール・講座・イベント・大会：35.8% ③施設の清潔さ：90.2%/④用具・設備の充実：77.2% ⑤利用料金：56.1%/⑥掲示物の見やすさ・分かりやすさ：42.3% ⑦ホームページ・SNSの内容：30.0%/⑧ショップ：27.6% 全体での利用者満足度：55.3%	

利用者からの 主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ対策が十分にされていて、安心して利用できます。 ・体調に合わせてできるのが良い。 ・スタジオの先生方の教え方が非常に良い。 ・1つ1つの動きの意味を細かく教えてくださる。 ・レックカーをもう少し良いマシンにして欲しい。 ・藤垣先生のディスコワールドをもっと増やして欲しい。 ・林部先生のエアロビクスを取り入れて欲しい。 ・握力計を設けて欲しい。 ・夜のスタジオレッスンが増えると、喜ぶ人がいると思う。 ・1日に利用できるスタジオメニューは1人1日2回など制限をかけるべきだと思う。 ・卓球台2～3台が常設されていると利用しやすいです。
----------------	---

8. 指定管理者による自己評価

令和2年度の 自己評価	<p>本年は、指定管理の5年目となりました。市民の元気を育むスポーツ・健康づくりの拠点施設として施設運営を実施しました。『安全・安心を最優先に顧客満足を追求めよう』『お客様の安全を最優先しよう』『おもてなしの心で顧客満足を追求めよう』『お客様・従業員等、すべての人が安心出来る施設にしよう』『いつも思いやる心を忘れず、常に笑顔で接しよう』をスローガンに掲げ羽黒中央公園のファンを増やし、居心地の良い空間づくりを目指し、利用者の視点に立った運営を心掛けました。コロナ禍の運営結果として、トレーニングルーム・スタジオ利用者数は20,026名となり、昨年度の56,365名と比較して36,339名減少し、昨年度比35.5%となりました。その他施設全体でも2月29日(土)から6月14日(月)までの休館が影響し、メインアリーナで昨年度比77%、多目的スポーツ広場で昨年度比92%となりました。しかし、コロナによる人数制限等を受けた中でも、ソーシャルディスタンスを確保する為にメインアリーナを使用したズンパイベントや、アウトドアヨガで感染対策を行ったフィットネスなど、工夫を凝らした事業を展開しました。</p> <p>また、スポーツ塾・チアダンス・スラックラインスクールを新設した他、平日の空き枠を使用し、多目的スポーツ広場で『すぽーつぱーく』を開催しました。その他、犬山ボタリングクラブのサイクリングイベントにおいては、施設の一部をチェックポイントとして活用し地域イベントとの連携を図りました。</p> <p>設備点検・保守点検・清掃については、仕様書通りに履行すると同時に、施設内をきめ細かく巡回・点検し施設の不具合箇所を確認し、補修等の対応をしました。体育館正面玄関北側の芝生をタイル化し利用者の熱中症防止の待機場所として利便性を向上しました。また、メインアリーナ床の不具合については引き続き市と連携し対応しました。</p>
要望・苦情への 対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・シャワー室を利用したい→コロナ禍感染対策の為使用不可の対応としました。 ・市外利用者トレーニングジム初回講習の要望→コロナ禍感染対策の為受付不可の対応としました。 ・多目的グラウンド照明塔南東側にカラスの巣→すぐに除去を実施し、再発防止の網を設置しました。 ・施設巡回の強化→安全・安心を最優先に顧客満足を図る為に、定期的に巡回・確認を実施しました。 ・長時間マシンに座ったままのスマホ使用については、巡回によるお声かけを実施しました。 ・土日のスタジオプログラムの増加希望→追加で継続実施をしています。 ・コロナによる人数制限を受け、感染対策を実施した上で土曜日ズンバを増設し、利用機会向上を図りました。 ・マスク着用の館内での徹底・お声かけを実施しました。 ・障害者団体の方などの利用時には、円滑な利用が出来るよう会場の下見案内と打合せを実施しています。 ・多目的グラウンドの芝剥がれ等→補修業者による補修を実施しました。 ・体育館前の芝生のタイル化→多目的グラウンド利用者の待機場所の利便性向上を図りました。 ・ホームページの月1回以上の更新、スクール情報更新、スクール案内チラシのリニューアルを実施しました。 ・器具倉庫内の整理・整頓と利用者への指導、利用空き時間や閉館時の確認作業の徹底、使用前の利用者への指示徹底を行いました。 ・施設で対応できる案件については、随時、対応を実施しました。 ・施設だけで対応できない案件については、必要性の可否を市と協議を実施しました。 ・その他苦情の対応については、市やミズノ本社と連携を図りながら解決に向けた取り組みを実施しました。

9. 市の所管課による二次評価

二次評価（4段階評価）の基準		
A	1.0	利用者のアンケート調査結果、指定管理者のセルフモニタリングの内容等を含め、総合的観点から高く評価できる。
B	0.7	利用者のアンケート調査結果、指定管理者のセルフモニタリングの内容等を含め、総合的観点から標準を満たしていると評価できる。
C	0.5	利用者のアンケート調査結果、指定管理者のセルフモニタリングの内容等を含め、総合的観点からほぼ標準を満たしているが、今後改善を必要とするところがある。
D	0.2	利用者のアンケート調査結果、指定管理者のセルフモニタリングの内容等を含め、総合的観点から改善点が多く、標準に達しないと判断する。

【二次評価の根拠】

- ・スタッフの受付対応については概ね高評価を得ている。
- ・施設の設備や備品の維持管理については仕様書どおりに履行し、施設環境美化に努め、利用者の視点に立った運営を行った。
- ・新型コロナウイルスの影響により施設の閉館や利用制限の必要が生じたが、感染対策を徹底するとともに、自主事業の内容を工夫するなど、柔軟な運営を行った。
- ・月報等の必要書類を適切に管理するよう努めることと、報告書類の誤りや提出遅延については改善が必要である。

判断の基準	
75点以上	「良好」
60点以上75点未満	「標準」（普通）
45点以上60点未満	「要改善」
45点未満	※「不可」

※不可の場合、指定管理者の取り消しの処分を含め早急な改善対応を検討する必要がある。

二次評価	配点	二次評価 点数
C	10	5
（一次評価・二次評価） 合計点数		
68		
（一次評価・二次評価） 合計点数		
「標準」（普通）		